

10月24日（金） 寄贈された台湾米をおいしくいただきました!!

今回台湾より、「日本のお米を取り巻く現状から、日本と台湾の国際親善の一環として、山口県内の学校給食に役立ててもらいたい」という目的で、台湾産米「八田香り米」10トンが寄付されました。阿武町給食センターでは、10月20日（月）に、「牛乳、ルーローハン、ルオボータン、パイナップルケーキ」の台湾料理の献立で、台湾米が調理されました。



中には「いつものお米より粒が小さい」、「日本のお米のほうが少しふっくらしている」ということに気付いた阿武小っ子もいましたが、台湾米を食べたほとんどの人が違いが分からないくらい、日本のお米に近いおいしいお米でした。21日～24日の間にもう一度台湾米が使われることが予告されていましたが、実際に24日の給食に出たことに気付いた人は一人だけだったとか…。

今回台湾米が寄贈されるきっかけとなった日本人、八田與一さんや台湾に関する記事をクイズ形式で紹介するコーナーも作られ、みんなで感謝の気持ちをもっておいしく台湾米をいただきました。ありがとうございました。

